

令和元年6月30日

各位

株式会社 徳
ノリックス有限会社・有限会社和公
代表取締役 鷺岡和徳

前略、今月も業務に専心いただきありがとうございます。

私どもの会社もこの6月に決算を迎えます。昨年の年度始めに立てた経営計画や数値目標がどのように推移しているか現在は確定していませんが一定の成果と初期の目標は達成できたように思います。決算の具体的な内容や次年度の目標は次月発行の社内新聞で告知させていただきたいと思えます。

さて「命は吾より作す（めいはわれよりなす）」という言葉があります。意味は「運命は自分自身が作る」ということです。10才で丁稚奉公に入り一代で松下電器（現在のパナソニック）を興した松下幸之助さんがある年の入社式でこのように訓示しました。

「君らな、僕が今から言う2つのことを守り通したら松下電器の重役になれる。一つはいい会社に入ったかと思われ続けるかどうかや。入社したばかりの時はそう思っても嫌な上司に出会ったり、意に沿わない仕事をさせられてもなおいい会社に入ったと心から思えるかどうかはすごく大切なことや。もう一つは社会人になってお金が一番大事と思ったらあかん。もちろんお金も大事やけどお金は無くしても取り返せる。しかし人生にはこれを失うと取り戻すのに大変苦勞するものがある。それは信用や。信用を大事にせなあかん。」

さらに付け加えてこうも言われています。

「人間9割は自分ではどうにもならん運命の元に生きている。その運命を呪ってはいけない。喜んで受け入れる。すると運が良くなる。」

「命を吾より作す」ことの心得を説いた言葉でとても含蓄深いものだと思います。

私の好きな詩人の坂村真民さんの詩にもこう言うものがあります。

なにごとくも/本腰にならねば/いい仕事はできない/新しい力も生まれてこない/本気であれ/本腰であれ 私心して仕事をしたいと思えます。

【徳の経営理念】

「私たちはお客様のために常に新しいことに挑戦し、食生活に新たな価値を創造しつづけます。」

【徳のモットー】

「一膳入魂」～うまい料理は世の為、人の為～

すべては自分のために。

すべてはお客様のために。

すべては会社のために。

すべては社会のために。

来月も一緒に頑張りましょう

草々